

フォースタートアップス株式会社(7089)
2021年3月期第3四半期 決算説明会 質疑応答サマリー

1) 採用が順調に進んでいるようですが、その要因は何と考えていますか。

回答：当社の採用は、主に当社のヒューマンキャピタリストが自身の知人や、ヘッドハンティングした候補者の中で、我々のビジョンに共感する方がいれば、当社への転職についてもご提案するという形をとっております。所謂、採用担当が社内に数多くいる状況と似ており、その為採用は概ね計画通りに進んでいます。

2) 2020年12月に四半期受注額、月間受注額ともに過去最高となった主な要因は。

回答：新型コロナウイルスの影響により企業活動のオンライン化、DX化が進みました。感染拡大当初は非日常的なものと認識されていましたが、今や、日常的な事へと変わりました。よって、関連するスタートアップ企業は大規模な採用を開始。そのような企業への支援が功を奏し、良好な受注につながりました。

3) 第3四半期の受注が過去最高を記録していることから、第4四半期の売上高は前年を超えると考えてよいか。

回答：第3四半期の受注額が、主に第4四半期の売上高に影響することは間違いございません。しかしながら、入社日等により売上計上時期が後ろ倒しになる可能性もあるため、結果は次回の決算発表時に公表させていただければと思います。

4) 資料23ページの御社取り扱い求人案件数は足元戻ってきているとのことですが、コロナ前の水準まで回復するのはいつごろと想定していますか。

回答：戻る時期に関して、現状はつきりお知らせすることは難しいですが、少なくとも2021年3月期中には影響が残ると考えております。緊急事態宣言が明け、さらに経済が活況に戻り、資金調達環境がより拡大していけば、我々にとって追い風になると考えます。また、前述のDX関連スタートアップ企業などは、数百名単位の採用計画を発表しています。それらの企業に集中した支援を実施できればと考えています。

5) 業績予想の営業利益を据え置いた理由について、その最も大きな要因は人件費増と考えてよいでしょうか。

回答：人件費増と営業人員の一部がマネジメントに時間を割くことの影響の2点が大きいです。

6) 第4四半期は差し引きで3億円の売上高となっており第1四半期・第2四半期と同水準になりますが、3Qの受注好調は反映されないのでしょうか。

回答：第3四半期の受注のすべてが第4四半期売上高に反映されるとは限りませんので、今回は据え置きとさせていただきます。

以上